

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成28年度事業 点検・評価調書

5-III-13

5-III
-13

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり		取組項目	県内観光拠点における情報発信
	節	Ⅲ 佐渡金銀山・関連地域資源を活用した島内及び全県的な魅力の発信		
事業(施策)名	13 佐渡金銀山観光活用検討事業		事業主体	佐渡市観光振興課
	事業実施期間	H28～H34		関連団体
事業概要	【事業目的】 ○ 県内外の観光拠点やアンテナショップ、物産イベント等をはじめ、あらゆる広報チャネルの活用により、多様なターゲットに応じた効果的な誘客を図る。			
	【事業内容】 ○ 県内外の観光拠点でのパンフレット設置やイベント開催のほか、首都圏・関西圏のアンテナショップや全国各地で開催される「新潟フェア」等物産イベントの活用、また、コアなファン層に特化した提供情報の精査など、戦略的なPR活動を行う。			
事業実績	【事業成果】 ● 新潟市内の新聞社と連携し、新聞社社屋ロビーでの世界遺産登録へ向けたPRイベントと物産展を開催した。			
今後の取組・課題	【課題】 ■ 各セクションでPR活動を行っているが、世界遺産登録のスケジュールにあわせた戦略的なプロモーション活動の検討が必要である。 【今後の取組】 ■ 世界遺産登録のスケジュールにあわせフェーズ分けしたプロモーション戦略に取り組む。			
事業評価	【事業の達成度】 [a ● b · c] 【事業実施の効果】 [a ○ b · c] 【総合評価】 [A ● B · C] ◇ 観光イベントにおいては、あらゆる場所で世界遺産登録に向けた露出を図っている。			

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。